

## 令和 4 年度スポーツ推進課事業報告

### 1. 学齢期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
市民スポーツの振興	友好都市（東海市・袋井市）ラグビー交流事業	姉妹都市の愛知県東海市や静岡県袋井市の児童とラグビー交流を開催することで、相互の交流と親睦を深める。	1年おきに開催地を入れ替えながら、2年1種目を原則とした交流試合の開催に対する補助金を交付。 R3年度は、当市においてラグビー競技を種目として、東海市、袋井市の3市の交流を実施。 〔実施主体〕 釜石市 〔時期〕 9月23日（金祝）～25日（日） 〔場所〕 鶴住居復興スタジアム うのすまイトモス 他 〔対象〕 東海市、袋井市、当市の小学生
	<b>【成果と課題】</b> 東海市・袋井市・当市の小学児童合わせて約100名でラグビーを通じた交流事業ができたもの。東海市、袋井市の児童には東日本大震災に係る防災学習も実施したもの。初の3市交流事業となり、今後も継続的实施することとする。		
将来を担う人材の育成	ラグビーによる人材育成事業	ラグビーという地域資源を活用し、将来を担う人材を育成するとともに、競技の普及促進を図る。	児童・生徒を対象としたラグビー教室の開催。 〔時期〕 通年 〔実施場所〕 釜石鶴住居復興スタジアム／市民体育館／各学校
	<b>【成果と課題】</b> 本事業の成果として、また、RWC2019開催を契機とした「ラグビーのまち釜石教室」は、主に、釜石鶴住居復興スタジアムで開催する事もあり、世界大会で使用されたグラウンド利用とも相まって、市内小学校の開催のほか、県内修学旅行などの教育旅行での実施も急増しており、令和4年度の実績として ○ラグビーのまち釜石教室 実施件数 17件（前年度5件） 参加人数 1,123人（前年度259人） 主な参加団体：釜石市立双葉小学校、甲子小学校、釜石小学校、上中島こども園ほか と、前年度を大きく上回る開催実績となりました。 課題としては、急増するラグビー体験の体験講師を釜石SWと連携して用意する必要があり、釜石SW事務局との連携力の向上必要となること。		

### 2. 成人期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
スポーツイベントの推進	第13回仙人峠マラソン大会	仙人峠の地理的特徴を活用した、箱根駅伝に匹敵する難関マラソン大会の開催により、甲西地区のにぎわい創出やスポーツによる活性化を図る。	これまでは、全国から募集をし、前夜祭も含み盛大に実施していたが、コロナ禍により県内在住の方のみを対象として大会規模を若干縮小し開催予定。 〔時期〕 10月30日（日） 〔場所〕 旧釜石鉱山事務所周辺 〔コース〕 ①峠コース(17.2Km) ②10kmコース 〔部門〕 男女年齢別 11部門 〔対象〕 大会当日満16歳以上の男女
	<b>【成果と課題】</b> 当大会の選手募集期に県内で新型コロナウイルスの感染が拡大していたこと、更にはその影響によりボランティアを確保することが困難であったことから、大会運営に支障が生じ、あえなく中止となった。次回は新型コロナ感染症の状況にもよるが、再開することで進めるもの。		

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
市民スポーツの振興	富山県朝日町ビーチボール交流事業	友好都市である富山県朝日町で開催される「全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。	友好都市である富山県朝日町で開催される「全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。 【内容】 釜石市からチームを派遣し、交流と親睦を深める。 〔時 期〕 9月10日(土) 11日(日) 〔場 所〕 朝日町文化体育センター 〔大会名〕 第37回全国ビーチボール競技大会
【成果と課題】 コロナ禍により中止			

### 3. 地域や世代を超えた事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
スポーツイベントの推進	第48回釜石健康マラソン大会	スポーツに親しむ機会の創出と、健康増進の意識向上を図る。	市民参加型年齢別のマラソン大会を開催する。 〔時期〕 10月8日(土) 〔場所〕 釜石鵜住居復興スタジアム 〔種目〕 ①マラソン：3.2km、2.3km、1.5km、400m(幼児の部) ②リレー：100m×4 ほか 〔部門〕 男女年齢別 20 部門 〔対象〕 参加希望者(年齢・性別等不問) 〔参加〕 190 名
【成果と課題】 市内児童を中心に、190名の参加により開催できたもの。会場を変更して2回目の開催となり改善点があるが、走路環境が整っていることから次回以降も改善を図り継続的に実施するもの。			
	ラグビーメモリアルイベント開催事業	ラグビーワールドカップ2019日本大会のレガシー継承と、「ラグビーのまち釜石」の定着及び情報発信を行う。	1. ラグビィグドリーム事業 釜石シーウェイブス RFC の試合を中心としたイベントの実施 (1)時期 10月9日(日) (2)場所 釜石鵜住居復興スタジアム 2. 釜石絆の日開催事業 ラグビーの試合の開催及び子どもたちの交流事業など (1)時期 9月24日(土)~25日(日) (2)場所 釜石鵜住居復興スタジアム 3. いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント実行委員会事業 ナミビア・カナダ両国との交流事業を中心に内容は実行委で今後調整。
【成果と課題】 ラグビーワールドカップ2019大会のレガシー継承として次のメモリアルなイベント開催を実施することができた。 1. ラグビィグドリーム事業 メモリアルマッチとして、釜石シーウェイブス対東芝ブレイブルーパス東京の試合、中学校特設ラグビー部交流戦の開催 ・うのスタフードコーナー、ストリートラグビー体験会、震災復興支援働く自動車展、うのスタ音楽 LIVE ほか 来場者：1,262名(有料試合) 2. 釜石絆の日開催事業 絆マッチとして、釜石シーウェイブス対船岡自衛隊ワイルドボアーズの試合 釜石シーウェイブスアカデミー対レッドファイヤーズ交流戦の開催			

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
	姉妹都市、友好都市スポーツ交流事業（ラグビー交流試合）の開催 ・釜石まんぶくフェス2022、震災復興支援働く自動車展、うのスタ音楽LIVE ほか 来場者：約 3,000 名（入場無料） 課題として、釜石市が再戦招致を目指す、ナミビア対カナダ戦の実現の目途が立たないことがあげられる。		
市民スポーツの振興	健康づくりによる復興コミュニティ形成支援事業	ニュースポーツや軽体操など、高齢者を中心に誰でもできる運動を指導することにより、市民の身体健康維持増進と、ストレスの軽減や、生きがいづくりへの支援、ひきこもりの防止など、こころの健康維持増進を図る。	市民の健康増進、健康長寿を目的に運動体力維持活動支援策としてニュースポーツ等を取り入れた健康教室を市内各地で実施。 【時期】 通年 【場所】 復興住宅・各地区公民館ほか 【対象】 地域住民 【参加結果】 377 回 4,736 人
	<b>【成果と課題】</b> 今年度に入り、市内のコロナ感染が拡大したが、防止策を徹底し事業に取り組むことができた。各地区での参加が固定化しつつあることから、魅力ある事業に更に組み立て、幅広く新規参加を伸ばし健康長寿に繋げていきたい。		
	第 4 回釜石市公民館対抗ニュースポーツ交流大会	ニュースポーツを通じて市民の健康維持増進への関心を高めてもらうことや、他地域のとう交流の場を創出するもの。	市民へのニュースポーツ普及や健康増進を推進することを目的として、8 地区公民館対抗でのニュースポーツの大会を開催。 <b>【内容】</b> 1 地区公民館から 15 名程度でチームを構成し3 種目のニュースポーツ対抗戦を行い、交流と親睦を深める。 【時期】 12 月 3 日（土） 【場所】 市民体育館
<b>【成果と課題】</b> 12 月開催前に市内で新型コロナウイルス感染症が拡大している中で、高齢者の参加が中心であった当大会を開催することに不安が大きかったことから、やむを得ず中止とした。次年度は、新たなメニューを取り入れた内容で大会開催を予定する。			

#### 4. 学びの場を充実するための事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
関係団体との連携	釜石市体育協会補助金助成事業	市内各競技団体及びスポーツ少年団本部を通じての、競技団体の連携による活動の活性化を図る。	釜石市体育協会の運営支援として事業費及び人件費等を補助する。
	<b>【成果と課題】</b> ここ 3 年程、コロナ禍の影響により、各競技団体及びスポーツ少年団の指針となる活動が中心となった。 その他、体育協会主催による釜石体育賞を開催し、一般個人の部 5 名、児童生徒個人の部 29 名、団体の部 5 団体が受賞された。		
	各種スポーツ団体大会等助成事業	県大会規模以上のスポーツ大会の誘致を促進して交流人口の拡大を図る。また、全国で行われるスポーツ大会に参加し釜石市の PR と	釜石市体育協会及び釜石市体育協会への加盟団体、大会実行委員会、各種競技団体が行うスポーツ大会に要する経費に対し、補助金を交付する。 <b>【主な助成事業】</b> ・釜石はまゆりトライアスロン国際大会

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
		市民のスポーツ向上に寄与する。	中止 ・釜石オープンウォータースイミング大会 開催日：7月31日(日) 参加者数：230人
	<p>【成果と課題】</p> <p>コロナ禍により、各種大会の中止が相次いだ。オープンウォータースイミング大会の他、野球・バウンドテニス・サッカー・柔道・インディアカなどの競技大会が当市で開催され、事業目的である交流人口の増や当市のPRを図ることができた。今後も継続的に各種大会の支援を行う。</p>		
スポーツ情報の提供	スポーツ情報提供事業	スポーツに関する情報発信を行うことで、各種事業の参加拡大や生涯スポーツへのきっかけづくりを図る。	市ホームページへの記事掲載、体育施設等への掲示、各種催事の報道機関への情報提供等を行う。 〔時期〕 通年 〔対象〕 一般市民ほか
	<p>【成果と課題】</p> <p>各種大会やイベントの告知として市HPを活用して広く情報を発信できた。ラグビーにおいては、YouTubeにより、SWの試合中継や児童をはじめとし幅広くスタジアムの紹介や事業の取り組みをPRできた。</p>		

## 令和5年度スポーツ推進課事業計画

### 1. 運営方針

令和5年度に新型コロナウイルス感染症が減少したことにより5類感染症へ変更されたことにより各種スポーツイベントが再開できる環境となっております。今後は安心して参加できる環境を整えながら、各種イベントを実施してまいります。

また、新たな生活様式を踏まえ釜石市スポーツ推進委員協議会等の協力を得て、誰もが取り組めるニュースポーツや軽運動の普及に努め、市民のスポーツをする機会の提供とともに、運動を通じたコミュニティづくりを推進します。

競技スポーツについては、釜石シーウェイブスラグビーフットボールクラブをはじめ関係団体との連携を強化し、「ラグビーのまち」として更なるラグビーの振興を図るとともに、各種スポーツ団体や釜石市体育協会などと連携し、各競技の選手強化と育成に努めます。

また、将来的な競技スポーツの振興も視野に、人口減少・少子化によって団体が減少しているスポーツ少年団などの活動も支援します。

### 2. 重点目標

- (1) 市民の運動不足解消や健康増進のため、幅広くスポーツに親しむことができるような動機づけや機会の創出を図る。
- (2) 市全体や県レベルのイベントを開催して交流を促進すると同時に、市民に希望をもたらし復興や地域の光となるような大規模スポーツ大会の開催に取り組む。
- (3) 震災からの復興の過程の中、次代を担う子どもたちが生涯にわたってスポーツに親しみ、また幼保、小、中、高とスムーズに接続することで、心身の基礎づくりや体力・運動機能の向上を目指す。
- (4) 体育施設の復旧を推進し、いつでも、どこでも、誰もが、健康に暮らせるまちづくりに努める。
- (5) 体育施設の利活用を念頭に、施設・自然・観光を素材とした交流人口の増加を図る。
- (6) 中学校部活動の休日地域移行へ、関係機関と協力体制を構築し推進する。

### 3. スポーツ推進課 事業計画概要

#### 1. 学齢期を中心とした事業

施策	事業名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
市民スポーツの振興	友好都市（東海市・袋井市）ラグビー交流事業	姉妹都市の愛知県東海市や静岡県袋井市の児童とラグビー交流を開催することで、相互の交流と親睦を深める。	1年おきに開催地を入れ替えながら、2年1種目を原則とした交流試合の開催に対する補助金を交付。 R5年度は、当市においてラグビー競技を種目として、東海市との交流を実施。 〔時期〕9月16日(土)～18日(月) 〔場所〕釜石鶴住居復興スタジアム うのすまイトモス 他 〔対象〕東海市、当市の小学生
	【成果と課題】 当初、袋井市も含めた3市の児童交流を予定していたが、都合により不参加となり東海市当市のラグビーを通じた交流事業となった。東海市より約30名の参加の他当市から約90名の参加と多くの児童でスポーツを素材とした交流が図られた。		
将来を担う人材の育成	ラグビーによる人材育成事業	ラグビーという地域資源を活用し、将来を担う人材を育成するとともに、競技の普及促進を図る。	児童・生徒らを対象としたラグビー教室の開催。 〔時期〕通年 〔会場〕市内体育施設・各校/園内 実施回数：12回 実施校数/学年数：4校1園 参加人数：700名 実施場所：釜石鶴住居復興スタジアム/市民体育館/学校内
	【成果と課題】		

## 2. 成人期を中心とした事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
スポーツイベントの推進	第14回仙人峠マラソン大会	仙人峠の地理的特徴を活用した、箱根駅伝に匹敵する難関マラソン大会の開催により、甲西地区のにぎわい創出やスポーツによる活性化を図る。	<p>これまでは、全国から募集をし、前夜祭も含み盛大に実施していたが、コロナ禍により県内在住の方のみを対象として大会規模を若干縮小し開催予定。</p> <p>〔時期〕10月29日(日)            〔場所〕旧釜石鉱山事務所周辺            〔コース〕峠コース(10Km)            〔部門〕男女年齢別 11 部門            〔対象〕大会当日満 16 歳以上の男女            〔参加〕申込 283 名/出走 243 名/完走 241 名</p>
	<p>【成果と課題】            4年ぶりとなる当大会には申し込みが 283 名と少ない状況ではあったが、やはりコロナ禍の影響があったものと思われる。当日は雨天にも関わらず、大きな事故等なく無事に終えたことができた。今大会の振り返りを行い、次回開催に繋げたい。</p>		
市民スポーツの振興	富山県朝日町ビーチボール交流事業	友好都市である富山県朝日町で開催される「全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。	<p>友好都市である富山県朝日町で開催される「全国ビーチボール競技大会」に釜石市からチームを派遣し、スポーツを通じての相互の交流と親睦を深める。</p> <p>【内容】            釜石市からチームを派遣し、交流と親睦を深める。</p> <p>〔時期〕9月9日(土)～10日(日)            〔場所〕朝日町文化体育センター サンリーナ            〔大会名〕第40回全国ビーチボール競技大会</p>
	<p>【成果と課題】            4年ぶりとなる、大会に当市からは3チームの計12名が参加した。1チームは予選を通過したものの惜しくも初戦敗退となってしまった。朝日町との現在の交流はビーチボール競技が主となっているものの、市内での競技人口が年々減少しつつある。協会に協力し普及することが課題となる。</p>		

## 3. 地域や世代を超えた事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
スポーツイベントの推進	第49回釜石健康マラソン大会	スポーツに親しむ機会の創出と、健康増進の意識向上を図る。	<p>市民参加型年齢別のマラソン大会を開催する。</p> <p>〔時期〕10月7日(土)            〔場所〕釜石鵜住居復興スタジアム            〔種目〕①マラソン：5km、3km、2km、1km、400m(幼児の部)            ②リレー：100m×4 ほか</p> <p>〔部門〕男女年齢別 15 部門            〔対象〕参加希望者(年齢・性別等不問)            〔参加〕300 名</p>
	<p>【成果と課題】            前大会の反省を踏まえ、2度釜石陸協と協議を重ね、今年度より新たに5kmコースを追加したことにより、参加が前年比で100名増となった。表彰なども他大会に習い簡素化し大会全体がスマートに実施できた。</p>		

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
	ラグビーメモリアルイベント開催事業	ラグビーワールドカップ2019日本大会のレガシー継承と、「ラグビーのまち釜石」の定着及び情報発信を行う。	<p>1. 釜石絆の日開催事業 RWC2019が開催された9月25日を「釜石絆の日」として定め、毎年この付近の土日に子どもから大人までが楽しめる、ラグビーの交流イベントなどを開催する。 (1)時期 9月16日(土)～17日(日) (2)場所 釜石鶴住居復興スタジアム</p> <p>2. ラグビィグドリーム事業 釜石シーウェイブスRFCと友好チームとのメモリアルマッチを中心としたイベントを開催、2021年からはRWC2019で中止となったナミビア対カナダ戦の再戦招致の願いを含めた要素も盛り込んで開催しているもの。 (1)時期 10月8日(日) (2)場所 釜石鶴住居復興スタジアム</p>
	【成果と課題】 釜石絆の日は東海市交流事業、まんぷくフェスとの併催により多くの来場者があり会場も賑わった。		
市民スポーツの振興	健康づくりによる復興コミュニティ形成支援事業	ニュースポーツや軽体操など、高齢者を中心に誰でもできる運動を指導することにより、市民の身体健康維持増進と、ストレスの軽減や、生きがいつくりへの支援、ひきこもりの防止など、こころの健康維持増進を図る。	市民の健康増進、健康長寿を目的に運動体力維持活動支援策としてニュースポーツ等を取り入れた健康教室を講師を各地域に派遣し事業を実施する。 〔時期〕 通年 〔場所〕 復興住宅・各地区公民館ほか 〔対象〕 地域住民
	【成果と課題】		
	第5回釜石市公民館対抗ニュースポーツ交流大会	ニュースポーツを通じて市民の健康維持増進への関心を高めてもらうことや、他地域との交流の場を創出するもの。	市民へのニュースポーツ普及や健康増進を推進することを目的として、8地区公民館対抗でのニュースポーツの大会を開催。 【内容】 1 地区公民館から15名程度でチームを構成し3種目のニュースポーツ対抗戦を行い、交流と親睦を深める。 〔時期〕 12月2日(土) 予定 〔場所〕 市民体育館
	【成果と課題】		

#### 4. 学びの場を充実するための事業

施 策	事 業 名	事業目的	事業内容(時期・場所・対象ほか)
関係団体との連携	釜石市体育協会補助金助成事業	市内各競技団体及びスポーツ少年団本部を通じての、競技団体の連携による活動の活性化を図る。	釜石市体育協会の運営支援として事業費及び人件費等を補助する。
	【成果と課題】		
	各種スポーツ団体大会等助成事業	県大会規模以上のスポーツ大会の誘致を促進して交流人口の拡大を図る。また、全国で行われるスポーツ大会に参加し釜石市のPRと市民のスポーツ向上に寄与する。	釜石市体育協会及び釜石市体育協会への加盟団体、大会実行委員会、各種競技団体が行うスポーツ大会に要する経費に対し、補助金を交付する。
【成果と課題】			釜石トライアスロン大会は、組織体制が新たになったものの、大会準備に間に合わず中止となった。釜石 OWS は予定通り開催され、年々参加者が増となり今回は250名の参加があった。大会も天候に恵まれ成功裏に終えることができた。
スポーツ情報の提供	スポーツ情報提供事業	スポーツに関する情報発信を行うことで、各種事業の参加拡大や生涯スポーツへのきっかけづくりを図る。	市ホームページへの記事掲載、体育施設等への掲示、各種催事の報道機関への情報提供等を行う。 〔時期〕 通年 〔対象〕 一般市民ほか
	【成果と課題】		